

国営かんがい排水事業 新津郷用水地区 事業概要



車場揚水機場より受益地を望む（中央下：車場揚水機場）



水田揚水機場より受益地を望む（左下：水田揚水機場）

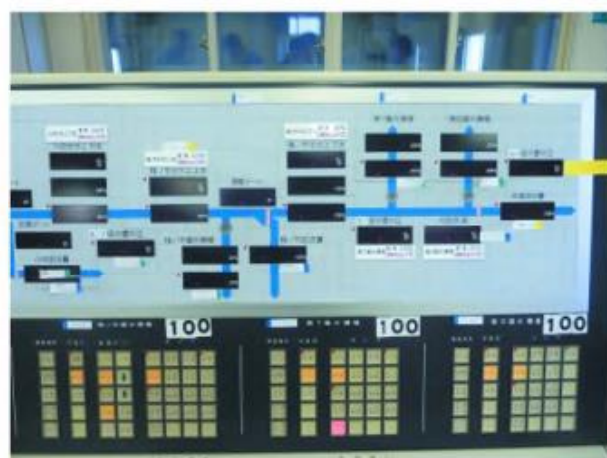
北陸農政局 新津郷用水農業水利事業所
農林水産省

1 地区の概要

本地区は、新潟県新潟市秋葉区及び南蒲原郡田上町に位置する信濃川、小阿賀野川及び新津丘陵に囲まれた低平な半輪中地帯に広がる2,367haの水田地帯です。

本地区の基幹的な車場・水田揚水機場及び幹線用水路等の農業水利施設は、国営新津郷土地改良事業（昭和47年度～平成元年度）により造成されましたが経年的な施設の劣化により、揚水機ではポンプ設備の発錆や漏水、コンクリート用水路等ではひび割れ、水管理施設では突発的な故障が生じているなど、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、施設の維持管理費用の増大及びほ場の水管理作業に多大な労力を要しています。

このため、老朽化が進行している農業水利施設の改修に併せて、揚水機場、パイプライン及び調圧水槽で構成する需要主導型の水利システムへの再編を行います。また、関連事業で区画整理を実施することにより、農業用水の安定供給、維持管理の費用と労力の軽減及び水管理の合理化を図り、農業生産性の向上、農業構造の改善及び農地集積の促進に寄与することを目的としています。



水管理施設
(故障ランプの点灯)



水田揚水機場
(ポンプの腐食)



車場幹線用水路
(コンクリートのひび割れ)

2 地区の営農状況

本地区の営農は、水稻を中心に、水田の畑利用による大豆、野菜等を組み合わせた農業経営が展開されています。



えだまめ



たまねぎ



アザレア

3 前歴事業の概要

本地区は、昭和41年と42年の2度にわたる大水害を契機として、昭和47年度～平成元年度にかけ、「国営新津郷土地改良事業」を実施し、既設用排水機場の統廃合並びに用排水路の整備が行われ、併せて関連事業として、県営かんがい排水事業等を実施することにより、用水不足が解消されるとともに、乾田化が行われ、営農条件が大きく改善されました。



水田揚水機場に建てられた
前歴事業の完工記念碑

4 事業計画の内容

(1) 受益面積

地 目	新潟市秋葉区	南蒲原郡田上町	合 計
田	2,248ha	110ha	2,358ha

(2) 主要工事計画

施 設 名	諸 元
水田揚水機場	横軸両吸込渦巻（電動機） $\phi 1000 \times 3$ 台 全揚程：19.4m
車場揚水機場	横軸両吸込渦巻（電動機） $\phi 800 \times 3$ 台 全揚程：14.5m
水田幹線用水路	管水路（ $\phi 2,200$ ほか） 延長 6.0km 小 向調圧水槽 $V=22$ 千 m^3 梅ノ木調圧水槽 $V=11$ 千 m^3
車場幹線用水路	管水路（ $\phi 2,000$ ほか） 延長 1.9km 市之瀬調圧水槽 $V=10$ 千 m^3 北 潟調圧水槽 $V=10$ 千 m^3
水 管 理 施 設	親局、子局 1 式

(3) 総事業費と事業工期

総事業費（平成 30 年度単価）	実施工期（予定）
345 億円	令和 2 年度～令和 15 年度※

※令和16年度～令和18年度は、施設機能監視制度の適用期間

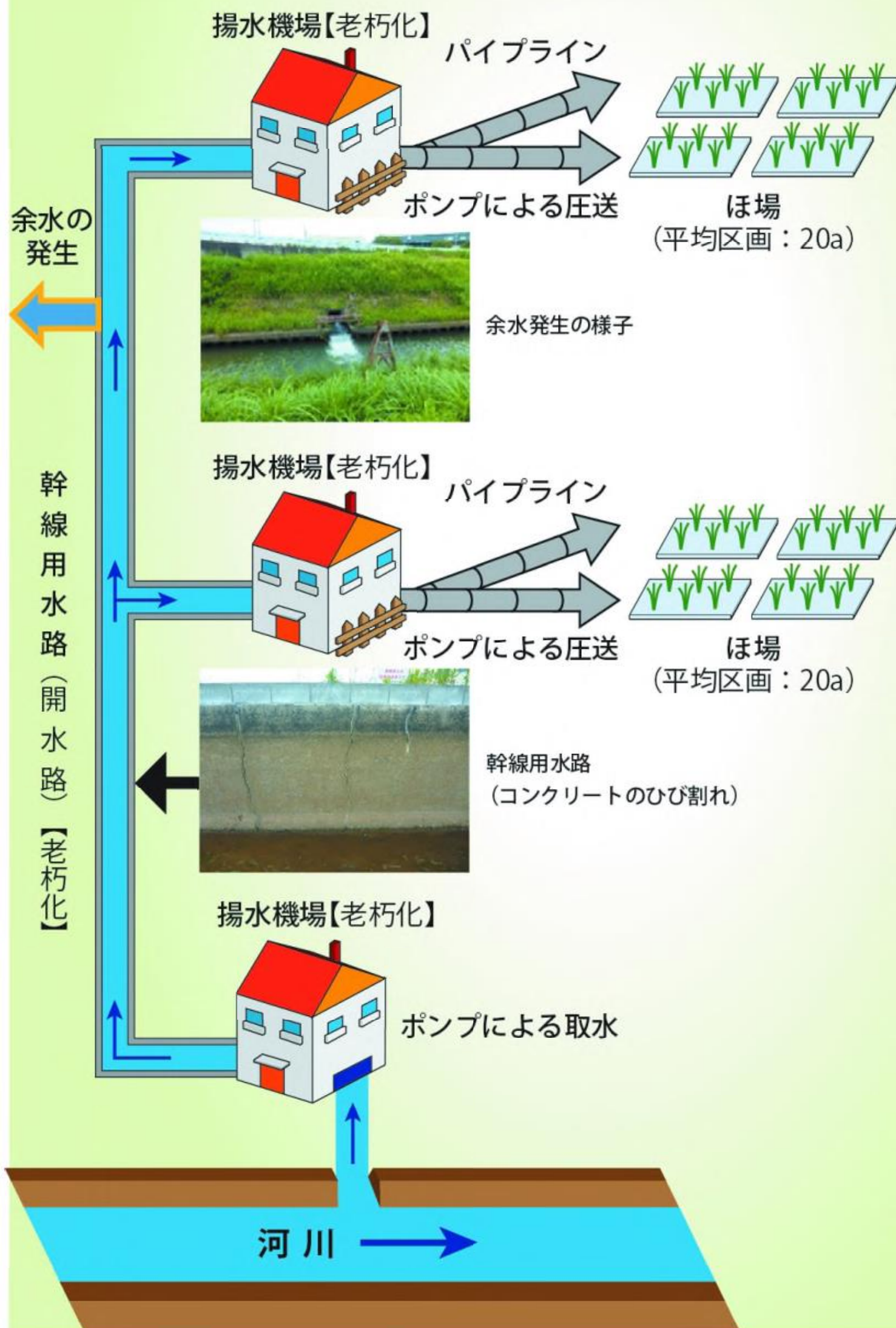
(4) 事業費の負担割合

区 分	負 担 割 合			
	国	県	市	地元
揚水機場、幹線用水路 水管理施設※ ¹	200/300	58/300	27/300	15/300
水管理施設※ ²	200/300	51/300	18/300	31/300

※¹ 応急対策を除く ※² 応急対策

5 地区の課題

- 事業用電気料金の高騰に伴い電気代の増
電気代抑制のため、H26年より輪番かんがいを実施しています。
- 施設の老朽化により補修費の増
- 余水の発生による排水経費の増
- 水管理労力の増
ポンプの間断運転や輪番かんがいにより、水管理作業に多大に労力を要しています。



現況施設



ほ場(給水栓)



市之瀬揚水機場



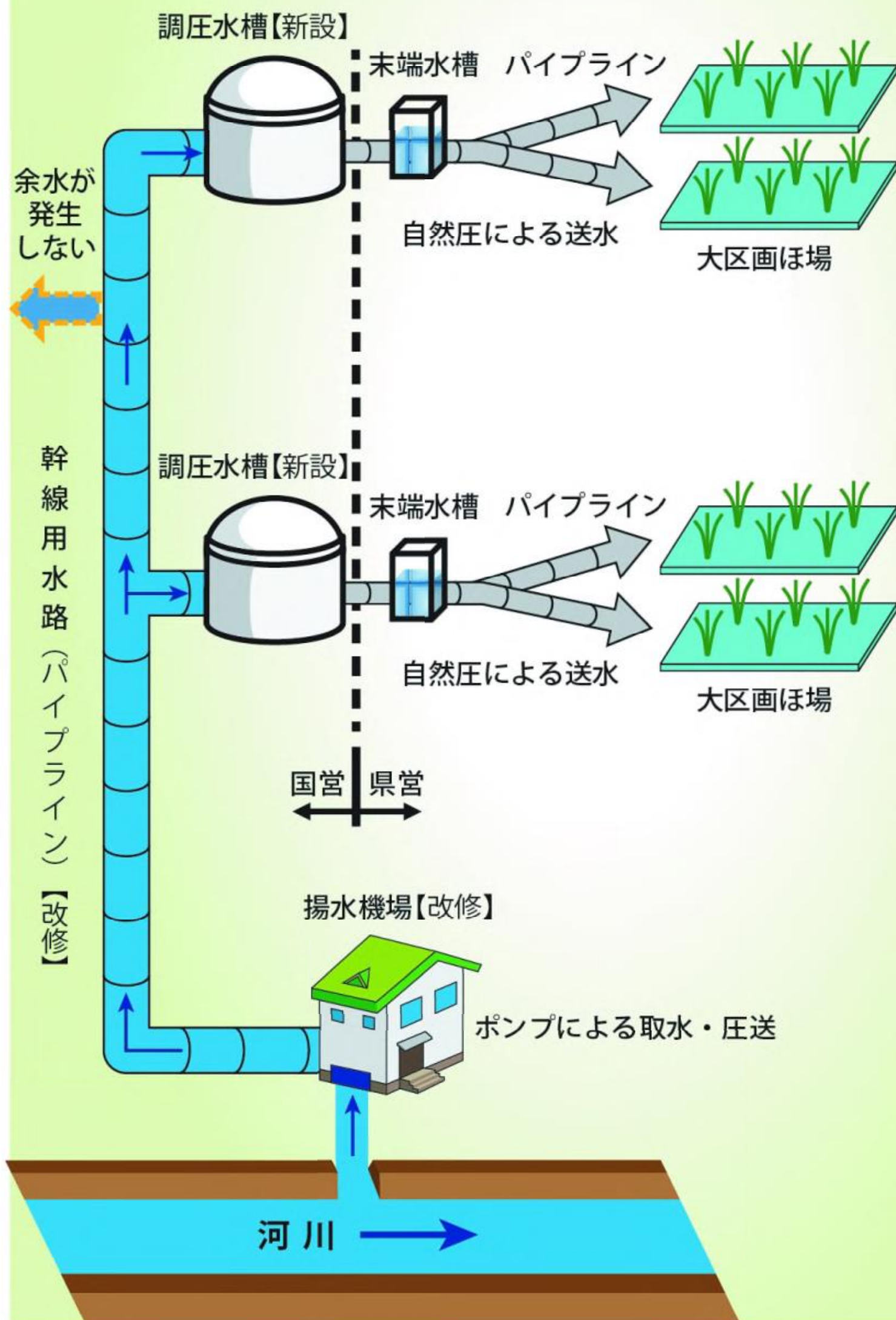
車場幹線用水路



車場揚水機場

6 地区の対応

- 施設の更新による維持管理費の減
- 揚水機場の減（8箇所→2箇所）による電気代の減
- 調圧水槽等の設置により余水発生を抑制し、排水経費の減
- 水管理の自動制御等により労力の減



計画施設イメージ



ほ場（地下水かんがいシステム）



調圧水槽



パイプライン施工状況



揚水機場

7 環境との調和への配慮

揚水機場及び調圧水槽の改修に当たっては、施設の色彩や樹木の植栽について周辺環境との調和に配慮します。また、工事の実施に当たっては、希少な魚類及び植物等の類似環境への移動や移植を行うとともに、騒音振動対策を行い、周辺環境への影響の軽減に努めます。

調圧水槽の景観配慮

(イメージ)

施設の色彩等については自然景観に配慮する。



8 地区の営農計画

本地区の営農計画は、水稻を中心に水田の畑利用による大豆、野菜等を組み合わせた農業経営を目指します。また、水利システムの再編及び幹線水路等の改修の実施により、農業用水の安定供給、維持管理の費用と労力の軽減及び水管理の合理化を図るとともに、農地利用集積調整・営農推進委員会等により、関係機関と連携して農地集積を促進するための取組を検討します。

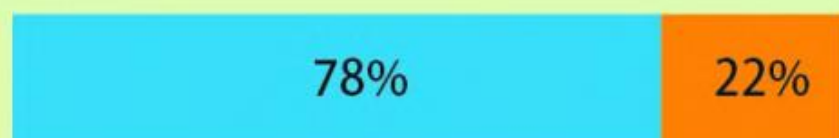
さらに、安定的な取水と集積した大区画農地になることによって、これまで水管理等に要していた時間が削減され、農作業の効率化が図られます。

作付面積の割合

<現況>

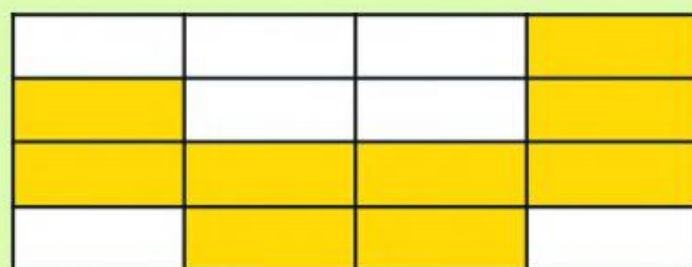


<計画>

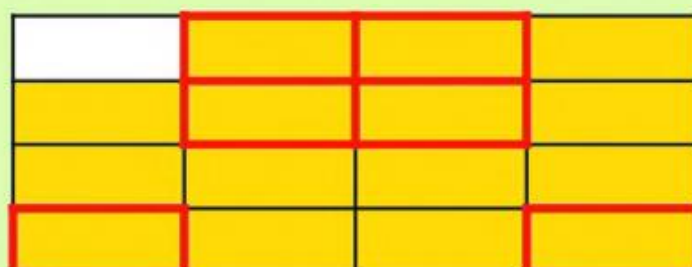


- 水稻 (飼料用米及び加工用米を含む)
- 園芸作物等 (えだまめ、たまねぎ等)
- その他 (自己保全管理)

担い手農地利用集積計画の概要



現況集積率：54.1% (平成30年度時点)



目標集積率：91.5% (令和23年度時点)

9 地域の資源



① 道の駅 花夢里にいつ



② うらこすど



③ 新津フラワーランド



④ ごまどう直売所



⑤ 道の駅 たがみ



⑥ 新津鉄道資料館



⑦ 日本ボケ公園



⑧ 新潟県埋蔵文化財センター



⑨ 石油の世界館



⑩ 豪農の館 椿寿荘

農林水産省 北陸農政局 新津郷用水農業水利事業所

〒956-0015

新潟県新潟市秋葉区川口 578-13

TEL : 0250-47-7530 (代表)

FAX : 0250-47-7510



令和2年12月作成